



民生委員・児童委員
シンボルマーク

民児協だより おの

小野市民生児童委員協議会

事務局/小野市役所 社会福祉課内

電話/(0794)63-1011

第7号

平成27年(2015)6月1日発行

民生委員・児童委員は あなたの相談相手です



「ひとり暮らし高齢者のつどい(下来住町)」

今号の特集

- 特集1 地域の活動紹介
- 特集2 主任児童委員活動紹介



「ひとり暮らし高齢者のつどい(下来住町)の弁当」

特集 1

地域の活動紹介



●小野西地区



六十五歳以上の方が増える中、ご近所の方々の協力が必要になってきています。

私の町内では、この度車イスを公民館に設置することになりました。急に車イスが必要になった場合、借りるにも手続き等に時間がかかり間に合いません。この事を福祉推進委員、民生児童協力員と話し合いをしました。すると、使用していない車イスがあるとの事で寄附していただくことができました。小さな事から取り組んでいきましようと思いで意思確認をしました。

●小野東地区



二〇二〇年に退任した自治会役員メンバーが「マスター」となり、町内の交流を深める集いを目的に、新築の公民館で、月一回「日曜喫茶室」を開催しています。

何をするかは、まず私が思い描きました。伴奏付きの歌う会、町内の色々なプロに聞く会、卓球大会、調理して食べる会、館外に出てバス旅行や歩きましょうの会、等々、この三月で六十一回目を迎えました。何かをして、そこから又何かを考えるきっかけを作るのが大事だと、私は毎回思います。

これからも、簡単で楽しそうなもので、人の集いやすい内容

を考えて活動して行こうと思っ
ています。

●河合地区



粟生町の民生児童委員・民生児童協力委員、ボランティア七名で、子供達の登校の見守りをしています。子供達が遅刻や、忘れ物をした時は、家と連絡を取り対応するようにしています。

また、大きな声で挨拶をするよう働きかけたり、危険な人が近づいてくるようなことがあったら「逃げる!」「大きな声を出して!」大きな声は突然出すことはできないため、毎日の挨拶を通して練習することになっています。最初、蚊の鳴くような声も

日々大きくなってきました。危機に対する防衛の一つになってほしいと願いつつ活動を続けていきます。

●来住地区



立春といえども、北風の冷たい二月十九日に第二回来住町ひとり暮らしの高齢者の集いが行われました。

ひとり暮らしの方十一名とお世話役達がコミセンきすみのに集まり楽しい一日を過ごしました。

春風小イチローさんとシンちゃんの腹話術、シンちゃんやん、人気者で写真撮影に引つ張りだごで可愛い笑顔で皆さんを、癒していました。そのあとマジック研

研究会のマジックと続き、少し失敗をするところが、爆笑をさそいました。

昼食では、下住町と「ぷらつときすみの」のご厚意により豪華なお弁当に温かいお吸い物で暖まり、たくさんの昔話に花が咲き、皆さん楽しそうに談笑され時間が過ぎました。

最後は春風さん、マジック研究会ひとり暮らしの方、世話役全員でパチリ!!

●市場地区



本年度から地区ごとに開催することになった「ひとり暮らし高齢者を励ます会」には、四十名余りの参加がありました。

腹話術を使った健康の話や体操、懐かしい曲のハーモニカ演奏、また、歌手を目指して音楽学校に通っている高校生の歌声に、たくさんの元気をもらいました。笑いあり、思わず口ずさんでしまった楽曲ありと、楽しいひとときを過ごすことができました。参加者の方に「楽しかったよ。」と声をかけてもらいました。

これからも引き続き開催していくことにより、参加者がさらに増え、人と人とのふれあいが広がり深まっていくことを願っています。

●大部地区



私は「仲間の輪を広げる」「生きがいと新しい教養を身につける」「学んだことを地域活動に活かす」ために、平成二十五年春にうれしの学園生涯大学に入學しました。

私の住む小野支部の仲間たち六十名と共に、デイサービスに通われているお年寄りや絵を描いたり工作をしたり、身の上話をお聞きしたりと心を通わせる市内の「介護施設訪問支援活動」、小学校の児童と童心にかえってむかし遊びを楽しむ「サマースクール」「寺子屋」、小野まつり会場周辺のゴミを拾う「環境美化活動」等、何事も前向きに捉え活動しています。

●下東条地区



それぞれの個性豊かな地元の人たちの趣味を生かしながら地域に合った生活の場となる「元氣・生きがいステーションおだの里」が二月十三日にオープンしました。園児たちも小さな手で力いっぱい太鼓を打つての応援、元気なパワーをいっぱいもらいました。

住み慣れたこの地域で、皆さんが利用しやすく一人暮らしになっても、ここにきてみんなで楽しく過ごせる安らぎの場になることを願いつつ、おだの里といきいきサロンが共同でそれぞれの立場を生かしながら活動していきたいらと思えます。

◆主な行事報告◆

●部会発表会(2月20日)

本協議会の新たな取り組みとして、一年間の活動の成果を発表する「部会発表会」を開催しました。民生児童委員・主任児童委員80名の参加を得て、各部会(高齢福祉・福祉・児童福祉・広報・主任児童委員)の取り組み内容について発表を行いました。

●定期総会開催(5月14日)

平成27年度定期総会をうるおい交流館エクラにおいて開催し、平成27年度予算をはじめ事業計画など6議案が承認されました。

民生委員さんとのかかわりでの学び

河合小6年

河合勇輝君

最近、不しん者・いじめ問題・犯罪など、ぼくたちの周囲にもとても心が痛くなるような事件や事故がニュースで報道されています。そんな話を聞くと、みんなが笑顔で安心してくらせる社会をつくっていかなければいけないと感じています。ぼくの住む地域では、子どもたちが安心してくらすように、登下校ができるようにたくさんの人々のサポートがあります。しかし、今までは、このように、支えられてぼくたちがくらすしていることに気づいていませんでした。

僕は、一人の地域の民生委員さんとの関わりで、大事なことを教えられました。

いつもの様に朝、登校していた時、弟のくつの底がはがれてしまい、くつの口が開いてワニの口のような状態になってしまいました。弟は歩きにくく困っていた所、民生委員さんが、そばに来て自分のハンカチをとりだし、そ

れで弟のくつをしばってくださいました。自分のハンカチがよごれて使えなくなることも気になさらず、歩けるかとやさしく弟に声をかけてくださいました。さらに、自分のくつひもをはずして、それでも一度固定してくださいました。それで弟とぼくは無事に学校までたどりつくことができました。民生委員さんは、くつひもがなくて、大変歩きにくそうでしたが、弟が学校まで歩けたことを大変喜んでくださいました。ぼくの心も弟の心もほっこりあたたかくなりました。

また、ぼくが登校班の集合時刻におくれて後から登校していた時も、そばについて自転車をおしながら一緒に学校までついでくださいました。

「今日はどうしておくれたの。」とやさしく声をかけてくださり、心のぬくもりを感じました。

また、通学路にゴミがおちていてもぼくはそのまま登下校していたけど、民生委員さんはゴミ

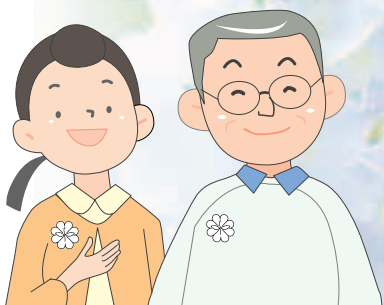
ミを拾って持って帰ってくださいました。美しい町でいられるのは、そんなやさしさのかたまりなのだと感じています。

夏休みには朝早くから、ラジオ体そつの様子を見に来てくださって、ぼくたちが元気に体そつしていると、「みんなの元気な顔が見られるとうれしくなるんよ」と言いつて帰られます。

いつも温かく見守ってくださいတဲ့ぼくたちは幸せです。地域の方々の優しさや愛情に包まれて、ぼくたちは生きていくことを実感した体験もありました。ぼくは、この民生委員さんとの関わりで、

平和な地域をつくるために大切なのは、思いやりやあいさつ、声かけであると思いました。「おはよう。」「おかえり。」「今日も元気でがんばろう。」「あいさつから、沢山の人のつながりができて、思いやりの輪が広がっていきます。そして、思いやりがいっぱいあふれる地域になれば、自然といじめや非行や犯罪などがなくなっ

ていくことと思います。思いやりややさしさがあふれていれば、さびしさ、孤独感、人をにくむ心は生まれなくていいでしょう。そして、今ぼくにできることは、家族や友人、そして地域の人達に自分から明るくあいさつをして、たくさんの人との関わりを大切にしていくことだと思いましたが、そして、あいさつから広がる思いやりのつながりを大切にして、みんな協力して平和な地域をつくりだしていきたいと思えました。





こんにちは 主任児童委員です

演題 「スマホやネットに潜む危険」

講師 篠原嘉一氏

一度覗いて
くださいね♪

ホームページ <http://nitjapan.com>

主任児童委員の活動の一環として、一人でも多くの方にSNSの現状を知って頂くために、三月十三日(金)に講演会を開催しました。約90名の参加がありました。

設定が身を守る!!

たった一度の写真やつぶやきの送信でも永遠に消せません。(デジタル 外ウ)

スマホは危険!でも…ない時代には戻れない 一緒に考えて、上手に使いましょう

携帯電話を手放す時は、気を付けて! 削除してもデータは残っています。

顔写真だけで、その人の情報が分かります。(アプリ・ソフト)

小さな写真も畳一畳分の大きさに引き伸ばせます。

You Tubeは有益だけど…。知らないうちに…。



感想



- 設定を変えるだけで、被害を少なくできると知りました。
- 便利は危険がいっぱい
- 先生の講演はどんどん進化して、何度きいても新鮮です。
- 親の認識が足りないと思いました。

まだ話を聞いていない人へ

今年度も地域・小学校・中学校で講演予定です。毎回新しい情報も追加されています。

是非、SNSの現状を聞いてください!

※SNS=ソーシャルネットワーキングサービスの略。人と人とのつながりをサポートするコミュニティ型Webサイト。

表彰状



優良民生委員・児童委員の 知事表彰を受賞

平成26年11月開催の兵庫県福祉大会で、永年にわたって民生委員・児童委員活動を行い、地域福祉の向上に尽くされた方々に知事表彰が贈られました。

小野市からは、藤田津根子委員(池尻町)が受賞されました。



第63回兵庫県社会福祉大会

11月14日(金)

式典 13時
記念講演 14時30分

三田市総合文化センター 郷の音ホール

●心配ごと相談

日々のくらしの悩み・心配ごとの相談を行っています。

相談員：民生児童委員、主任児童委員による

「ふれあい相談員」

日 時：毎週火・木曜日

9時から12時

場 所：福祉総合支援センター 研修室

問い合わせ先

小野市社会福祉協議会

TEL 0794(63)2575

●にこにこ子育て相談

保健師・栄養士・主任児童委員による子育て相談を行っています。

日 時：9時45分から11時

平成27年

6月3日(水)

7月1日(水)

8月5日(水)

9月2日(水)

平成28年

1月6日(水)

2月3日(水)

3月2日(水)

10月7日(水)

11月4日(水)

12月2日(水)

場 所：小野市立児童館チャイコム 幼児室

問い合わせ先

小野市立児童館チャイコム

TEL 0794(63)8588



編集後記

季節の花が彩るこの頃です。民児協だより「おの」第7号の発行にあたりまして、執筆をお引き受け下さった皆様、ありがとうございました。

今回の特集をご覧いただけましたでしょうか。地域の方々の取り組みが紹介されています。私たちは違っても皆様の心温まる事ばかりです。

どんなことでも構いません。近くの民生児童委員に声を掛けてください。



編集委員

部会長

飯本まゆみ 安子
宮本まゆみ 安子
荒木郁代 子
林直代 子
神澤智美 子
伊藤和子 子
小賀秋子 子
有賀文子 子